

■ 他機関の女性研究者支援活動への協力のご紹介



農環研では、女性研究者支援事業の一環として、つくば市内の研究教育機関の諸活動に参加・協力しています。

■ ロールモデル講演会への講師派遣

7月4日に学生・大学院生向けにロールモデル講演会が行われ、農環研から北本さん（生物生態機能研究領域）が協力しました。これまでご自身のたどってきた道筋を振り返った講演に対し、参加した学生からはさまざまな反響があったとのこと。詳しくは、筑波大学男女共同参画推進室のHPをご覧ください。

<http://www.geo-wlb.tsukuba.ac.jp/node/2011>

■ ロールモデル集（外国人版）のインタビュー

筑波大学では、若手女性研究者向けのロールモデル集を作成、配布しており、昨年度発行されたOB・OG版では、農環研から生

物生態機能研究領域・北本さん、物質循環研究領域・南川さんがロールモデルとして、長谷部研究統括主幹が採用担当者として協力しました。

今年度は、ロールモデル集増補改訂版作成のため、農環研に滞在中の女性研究者のうち、生物多様性研究領域・Saima Hashimさん（パキスタン・ペシャワール農業大学）と農業環境インベントリーセンター・姜桂英さん（中国農業科学院農業資源与農業区画研究所）が協力しました。お二人は、つくばでの生活、農環研の研究環境、次世代の若手研究者へのメッセージなど、インタビュアーの質問に真摯に答えていました。

■ 8/5（金）に第3回ロールモデル講演会を開催します。

「USDA Women Scientists: Employee and Organizational Benefits of the ARS Workforce Plan
- アメリカ農務省の女性研究者；農業研究サービス(ARS)人員計画における被雇用者と組織の利益」

講師：Dr. Sophie M. Uchimiya (USDA-ARS)

日時：2011年8月5日（金） 10:00 - 11:00

会場：農業環境技術研究所5階 547会議室

＜事前申込は不要、どなたでもご参加いただけます。＞

News Letter

7月

他機関活動にも 協力してます号



2011.7.29